

南足柄市空手部

(極真会館 極真連合会 極真神奈川)

極真空手とは

伝説的空手家、大山倍達が創設した一大空手流派。地上最強を謳い、1969年から毎年全日本大会を、1975年からは4年ごとに世界大会を開催している。劇画「空手バカ一代」や映画「地上最強の空手」などで一躍勇名を馳せ、不動のものにした。

南足柄市空手部

(極真会館 極真連合会 極真神奈川) について

●名称等

「国際空手道連盟 極真会館 極真連合会」において、一般的には県支部となる規模・位置づけにあり、当支部は上記団体内で「極真神奈川」と表記しております。

また当支部は東京都広尾道場、東京都大浜道場、千葉県渡邊道場と交流・提携して「極真錬成会」を組織し、合同で年一回の合宿、年四回の交流試合を開催しております。

<関連URL>

国際空手道連盟 極真会館 極真連合会 <http://www.kyokushin-rengokai.com/>

国際空手道連盟 極真会館 東京都広尾道場 <http://www.l4.ocn.ne.jp/~hirodojo/>

国際空手道連盟 極真会館 東京都大浜道場 <http://www.kyokushin-machiya.com/>

国際空手道連盟 極真会館 渡邊道場 <http://www.karatedou.com/>

●目標

少年部：勇気・強い心を持てるようにし、礼儀作法を身につける。

女子部：美容・護身

壮年部：健康維持・増進

一般部：大会出場・上位入賞を目指す

●代表師範

瀬戸利一(公認七段位 全日本極真連合会理事・上席師範)

●師範代

橋本豊三(参段) 荒井勉(参段) 杉田照明(二段)

●指導員

武藤栄(初段) 渡辺豊(初段) 吉原高司(初段) 渡辺清明(初段) 瀬戸利宣(初段) 本多忠相(初段) 武藤真弘(初段) 瀬戸利嗣(初段) 田辺徹(初段) 柏木聖矢(初段) 瀬戸かほる(初段) 杉田久代(初段) 杉田武士(初段) 矢野達也(初段) 日下部寛恵(初段) 峯尾真弘(初段)

●入会金・月会費

入会金 それぞれの月会費と同額
月会費 小学6年生以下 3,500円
 中・高・大学生 4,000円
 社会人 5,000円
 ※その他、家族・兄弟割引等あります。

●稽古時間・場所

曜日 時間	月曜 (山北町体育館)	水曜 (南足柄市体育センター)	金曜 (大井町総合体育館)	土曜 (南足柄市体育センター)
17:00 ～19:00				少年・女子・ 壮年・一般部 合同稽古
19:00 ～21:00	選手特別稽古	少年・女子・ 壮年・一般部 合同稽古	少年・女子・ 壮年・一般部 合同稽古	選手特別稽古・ 黒帯研究会

●稽古内容

準備運動、補強運動、基本稽古、移動稽古、型稽古、ミット蹴り、約束組手、自由組手、武器術(サイ・ヌンチャク・トンファー等)

●総合連絡事務局

住所 〒250-0111 神奈川県南足柄市竹松1744
電話 (0465)74-9471

●極真神奈川の大会での実績

瀬戸利一(七段)	1976年第8回全日本空手道選手権大会	三回戦進出
吉原高司(初段)	2007年年全日本レイス&ニア空手道選手権大会	ニア上級軽量級の部 第3位
瀬戸利宣(初段)	2001年全日本少年少女空手道選手権大会	グランドチャンピオン決定戦 中学3年生の部 準優勝
本多忠相(初段)	2001年全日本少年少女空手道選手権大会	グランドチャンピオン決定戦 中学3年生の部 優勝
	2003年全日本少年少女空手道選手権大会	グランドチャンピオン決定戦 高校重量級の部 第3位
	2007年サライ杯秋の陣 空手道選手権大会	一般上級重量級の部 第3位
	2008年全関東学生空手道選手権大会	大学・短期・専門学生の部 優勝
	2008年全日本ウェイト制選手権選抜大会 大阪城杯夏の陣	一般重量級の部 準優勝
武藤真弘(初段)	2001年全日本少年少女空手道選手権大会	グランドチャンピオン決定戦 中学2年の部 第3位
	2004年全日本少年少女空手道選手権大会	グランドチャンピオン決定戦 高校重量級の部 準優勝
瀬戸利嗣(初段)	2003年全日本少年少女空手道選手権大会	グランドチャンピオン決定戦 中学3年生の部 第3位
	2004年全日本少年少女空手道選手権大会	グランドチャンピオン決定戦 高校重量級の部 第3位
	2007年全日本ウェイト制選手権選抜大会 大阪城杯冬の陣	

一般重量級の部 準優勝

2008年全関東学生空手道選手権大会

大学・短期・専門学生の部 第3位

2008年全日本柔術制選手権選抜大会 大阪城杯夏の陣

一般重量級の部 第3位

柏木聖矢(初段) 2007年全関東学生空手道選手権大会

高校生の部 準優勝

2008年全関東学生空手道選手権大会

高校生の部 準優勝

田辺由子(2級) 2006年全日本少年少女空手道選手権大会 グランドチャンピオン決定戦

一般上級型の部 優勝

和田彪吾(6級) 2007年全関東学生空手道選手権大会

小学2年生の部 準優勝

2008年全関東学生空手道選手権大会

小学3年生の部 準優勝

2008年第4回オープントーナメント東北極真カップ大会

小学3年生の部 準優勝

石川大揮(6級) 2007年全関東学生空手道選手権大会

小学1年生の部 優勝

極真会館道場訓

道場訓は「空手の修行は自分自身の心と体を磨き上げることこそが最終目的である。」とする故大山倍達の武道観、空手観をまとめたものであり、宮本武蔵の著者吉川英治が監修した。現在、道場の稽古の終わりに必ず唱和される。

一、吾々は心身を錬磨し、確固不拔の心技を極めること

(私たちが空手の修行をする目的は、自分自身の体と心を鍛えることにあり、真剣に稽古に打ち込むことで、どんなことにも動じない心と強い意志を習得していかなければならない。)

一、吾々は武の神髓を極め、機に発し感に敏なること

(私たちは武道としての空手の道を徹底的に追求していくことで、どんな状況でも臨機応変に対応する力と相手の心を理解する思いやりや優しさ、どんなことにも素直に感動できる心を身につけなければならない。)

一、吾々は質実剛健を以て、克己の精神を涵養すること

(私たちは自分自身を飾ることなく、まじめで素直に空手の修行に打ち込むことによって、自分自身に打ち勝つ強い心を養っていくことを心がけなければならない。)

一、吾々は礼節を重んじ、長上を敬し、粗暴の振る舞いを慎むこと

(私たちは礼儀を身につけ、目上の人を敬い、人前で空手の力を誇示するような行動をとってはならない。)

一、吾々は神仏を尊び、謙譲の美德を忘れざること

(私たちは人間の力が及ばない自然や宇宙の摂理を重んじ、神や仏を敬い、相手のことを大切にし自分を謙遜する態度を忘れてはならない。)

一、吾々は智性と体力を向上させ、事に臨んで過たざること

(私たちは空手の修行によって知性と体力を向上させて、どんな状況でも焦らず、冷静に対処できるようにならなければならない。)

一、吾々は生涯の修行を空手の道に通じ、極真の道を全うすること

(武道としての空手はこの修行は、一生をかけて追い求めるものであり、一生を通じて極意に一步でも近づこうとする姿勢、それが極真空手の本義である。)

